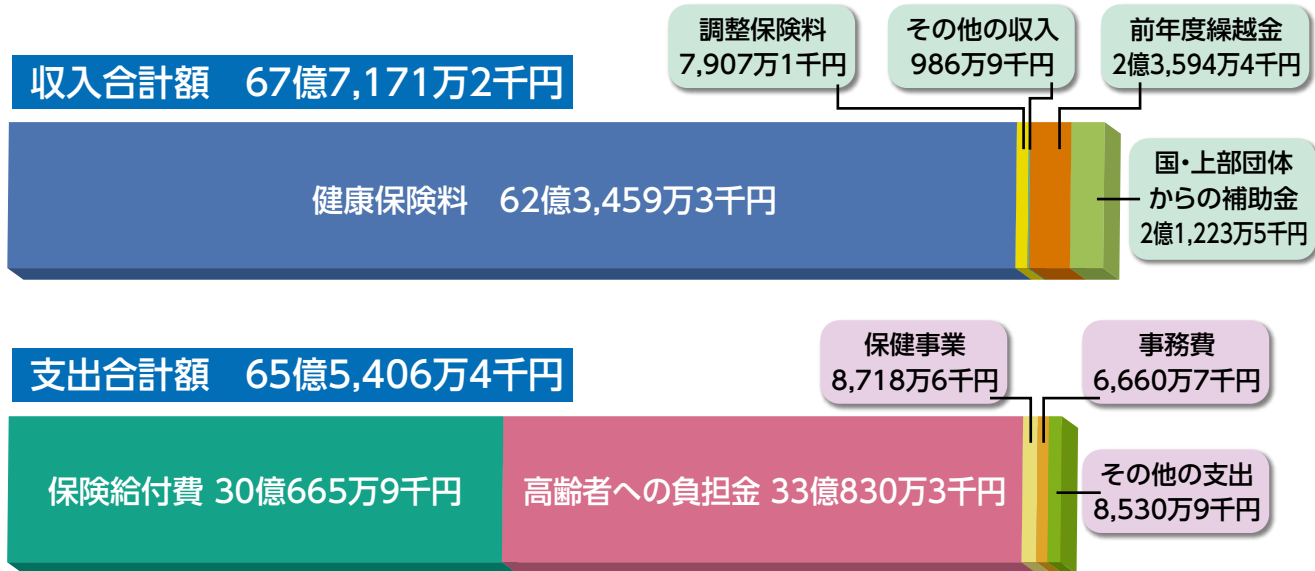


平成29年度健康保険組合決算のご報告

第167回ダイハツ系連合健康保険組合会において平成29年度決算が承認されました。

平成29年度決算は、被保険者数が増えたことに加え、給与・賞与額もアップし、保険料収入は大幅な収入増となりました。また医療費等も3期連続で減少しました。一方で高齢者への負担金は前年度から更に増加し経常収支は赤字という結果になりました。

健康保険決算



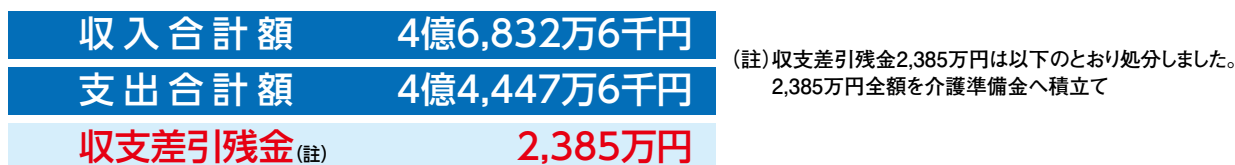
(註) 収支差引残金2億1,764万8千円は以下の通り処分しました。
2億1,755万9千円を平成30年度へ繰越し
8万9千円を次年度の上部団体への健保相互扶助拠出金として繰越し

平成29年度決算(各種基礎データ)

健康保険料率=10.00%		平成29年度適用状況		前年度比
事業主=5.39%	被保険者=4.61%	年間平均被保険者数	12,194人	+71人増
		年間平均被扶養者数	13,518人	+60人増
		平均標準報酬月額	340,102円	+11,575円増

介護保険決算

40歳以上の皆さまから納付いただいた介護保険料は、国に指定された負担額を国庫に納めています。納めた介護保険料は介護保険の運営者である全国の市区町村に配分され高齢者の介護の費用として使われています。



(註) 収支差引残金2,385万円は以下のとおり処分しました。
2,385万円全額を介護準備金へ積立

今後も厳しい財政状況が続くことが予想されますが、引き続き事業主の皆さま、組合員の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。